

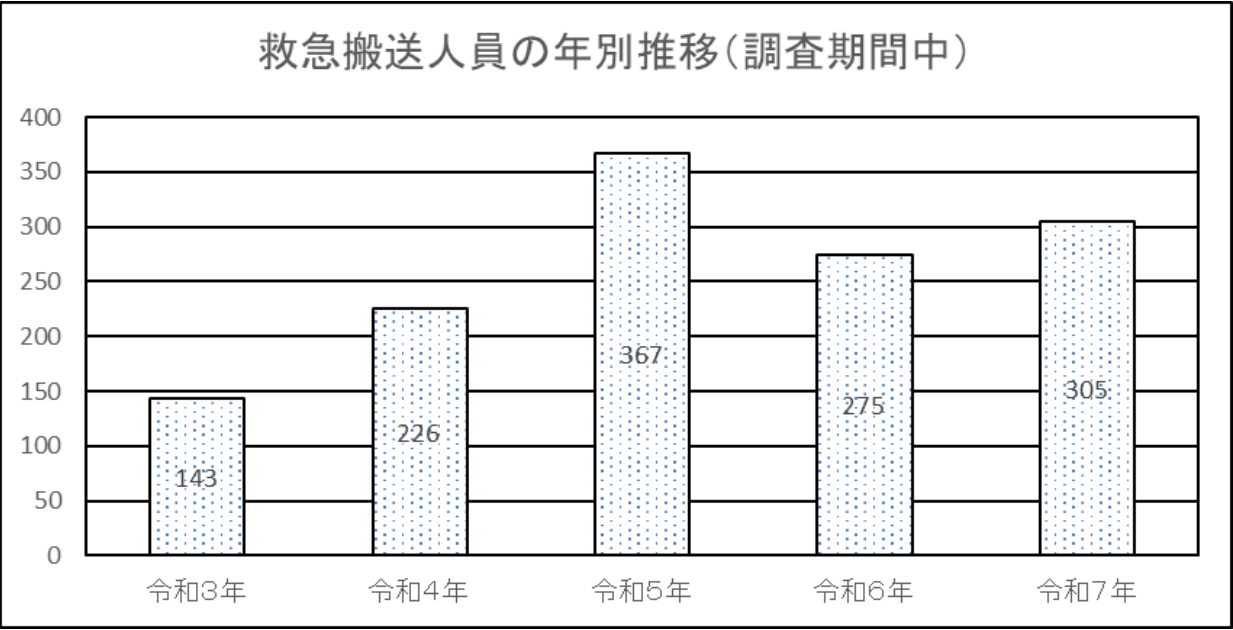
令和7年の熱中症による救急搬送状況の概要

※調査期間5月1日(木)から9月30日(火)まで
(消防庁救急企画室長からの依頼による調査)

令和7年熱中症調査期間中の熱中症による救急搬送状況は、以下のとおりです。

1 総 数

本市における熱中症による救急搬送人員の累計は 305 人でした。昨年調査期間の 275 人と比べると 30 人(10.9%)増となっています。



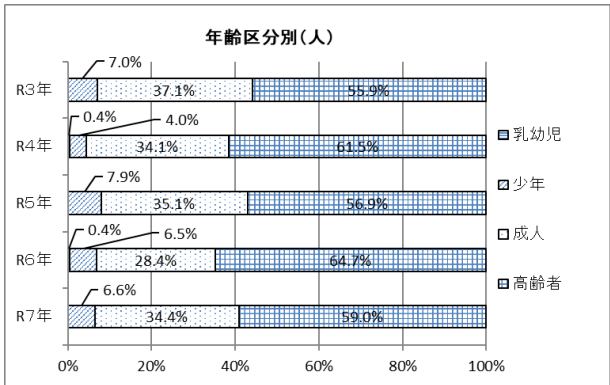
(単位:人)

		令和3年		令和4年		令和5年		令和6年		令和7年	
		搬送人員		搬送人員		搬送人員		搬送人員		搬送人員	
			死亡		死亡		死亡		死亡		死亡
確定値	4月	1	0	0	0	0	0	0	0		
	5月	3	0	6	0	13	0	9	0	8	0
	6月	10	0	55	0	26	0	22	0	40	0
	7月	61	0	91	0	147	0	120	1	121	0
	8月	67	0	65	0	141	0	96	0	106	0
	9月	1	0	9	0	40	0	27	0	30	0
	10月	0	0	0	0	0	0	1	0		
搬送人員		143	0	226	0	367	0	275	1	305	0

2 内 訳

(1) 年齢区分別の救急搬送人員

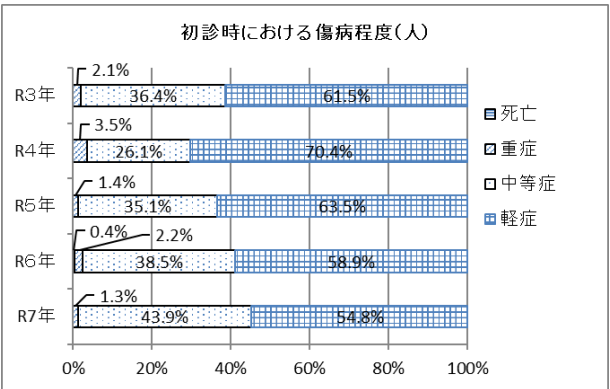
高齢者が最も多く、180 人(59.0%)、次いで成人 105 人(34.4%)、少年 20 人(6.6%)の順となっています。



年齢区分(人)						
	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
R3年	0	0	10	53	80	143
	0.0%	0.0%	7.0%	37.1%	55.9%	100%
R4年	0	1	9	77	139	226
	0.0%	0.4%	4.0%	34.1%	61.5%	100%
R5年	0	0	29	129	209	367
	0.0%	0.0%	7.9%	35.1%	56.9%	100%
R6年	0	1	18	78	178	275
	0.0%	0.4%	6.5%	28.4%	64.7%	100%
R7年	0	0	20	105	180	305
	0.0%	0.0%	6.6%	34.4%	59.0%	100%

(2) 医療機関での初診時における傷病程度別の救急搬送人員

軽症が最も多く 167 人(54.8%)、次いで中等症 134 人(43.9%)、重症4人(1.3%)の順となっています。

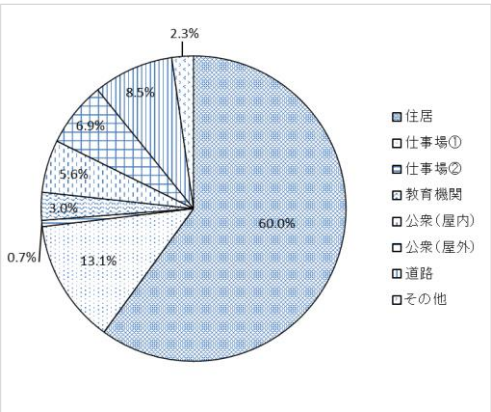


初診時における傷病程度(人)					
	死亡	重症	中等症	軽症	合計
R3年	0	3	52	88	143
	0.0%	2.1%	36.4%	61.5%	100%
R4年	0	8	59	159	226
	0.0%	3.5%	26.1%	70.4%	100%
R5年	0	5	129	233	367
	0.0%	1.4%	35.1%	63.5%	100%
R6年	1	6	106	162	275
	0.4%	2.2%	38.5%	58.9%	100%
R7年	0	4	134	167	305
	0.0%	1.3%	43.9%	54.8%	100%

(3) 発生場所ごとの項目別の救急搬送人員

住居が最も多く 183 人(60.0%)、次いで仕事場①40 人(13.1%)、道路 26 人(8.5%)、公衆(屋外) 21 人(6.9%)、公衆(屋内)17 人(5.6%)の順となっています。

発生場所ごとの項目(構成比)



発生場所(人)									
	住居	仕事場①	仕事場②	教育機関	公衆(屋内)	公衆(屋外)	道路	その他	合計
屋内	161	23	1	5	17	0	0	1	208
屋外	22	17	1	4	0	21	26	6	97
計	183	40	2	9	17	21	26	7	305
	60.0%	13.1%	0.7%	3.0%	5.6%	6.9%	8.5%	2.3%	100%

住居(敷地内全ての場所を含む)

仕事場①(道路工事現場、工場、作業所等)

仕事場②(田畑、森林、海、川等※農・畜・水産業を行っている場合のみ)

教育機関(幼稚園、保育園、小学校、中学校、高等学校、専門学校、大学等)

公衆(屋内)不特定者が出入りする場所の屋内部分
(劇場、コンサート会場、飲食店、百貨店、病院、公衆浴場、駅(地下ホーム)等)

公衆(屋外)不特定者が出入りする場所の屋外部分
(競技場、各対象物の屋外駐車場、野外コンサート会場、駅(屋外ホーム)等)

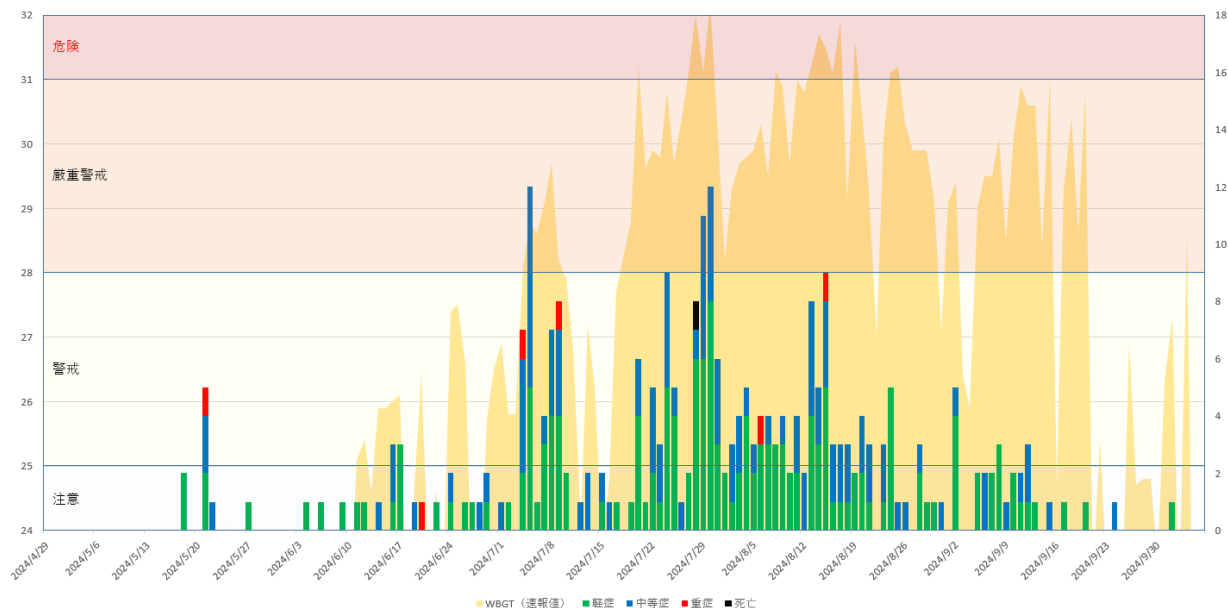
道路(一般道路、歩道、有料道路、高速道路等)

その他(上記に該当しない項目)

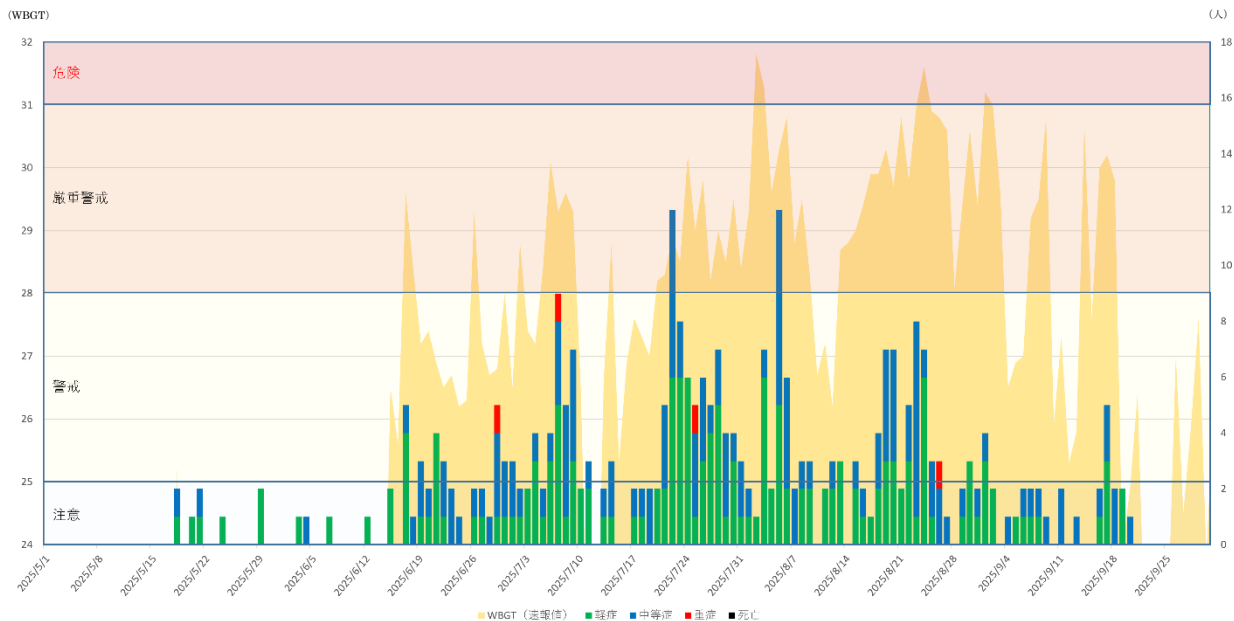
○ 暑さ指数(WBGT)と救急搬送人員数とのデータ比較

熱中症調査期間中について昨年と比較しました。

令和6年の暑さ指数(WBGT)と救急搬送人員



令和7年の暑さ指数(WBGT)と救急搬送人員



暑さ指数 (WBGT)

人体と外気との熱のやりとり(熱収支)に着目した指標で、人体の熱収支に与える影響の大きい①湿度、②日射・輻射など周辺の熱環境、③気温の3つを取り入れた指標です。

《WBGT 値》

注 意	25℃未満
警 戒	25℃～28℃
厳重警戒	28℃～31℃
危 険	31℃以上